

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	1	テーマ	大学拡充計画の推進	
責任者	水谷 史生		分担者	山口 えり子
中期計画項目	1.新専攻分野の設置・収容定員の増加・大学院新分野の設置。			
本年度計画内容	① 大学院サテライトキャンパス（名古屋）の開設準備			
年度末到達目標	上級医療情報技師養成を目的とした大学院サテライトキャンパス（名古屋）を平成 28 年度秋入学より開設する。			
月別	実施予定の内容			
4 月				
5 月				
6 月				
7 月				
8 月				
9 月	大学院サテライトキャンパス（名古屋）開講（秋入学）			
10 月				
11 月				
12 月				
1 月				
2 月				
3 月				

1

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	1	テーマ	大学拡充計画の推進
責任者	水谷 史生	分担者	山口 えり子
中期計画項目	1.新専攻分野の設置・収容定員の増加・大学院新分野の設置。		
本年度計画内容	②作業療法士養成課程設置を検討する		
年度末到達目標	作業療法士養成課程設置（平成 30 年度）に向けて、教員の確保、実習室の確保等、計画を具現化する		
月別	実施予定の内容		
4 月	 ・設置改編内容の検討 ・新設に伴う校地、校舎、学習設備等の検討 ・教員の確保、実習室など施設設備の確保を具現化し設置計画を進める 申請書作成準備 (設置、収容定員増、指定申請)		
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	1	テーマ	大学拡充計画の推進
責任者	水谷 史生	分担者	山口 えり子
中期計画項目	1.新専攻分野の設置・収容定員の増加・大学院新分野の設置		
本年度計画内容	③看護学分野の大学院修士課程設置の検討を行う。		
年度末到達目標	看護学分野の大学院修士課程設置に向けて準備を進める。		
月別	実施予定の内容		
4 月	 看護学分野の大学院修士課程設置を検討し、申請の準備を進める 		
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月	・看護学分野の大学院修士課程設置認可申請書提出予定（平成 30 年 4 月開設の場合）		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	1	テーマ	大学拡充計画の推進	
責任者	水谷 史生		分担者	山口 えり子
中期計画項目	1.新専攻分野の設置・収容定員の増加・大学院新分野の設置。			
本年度計画内容	④大学院医療科学研究科に臨床心理学分野設置・心理相談室開設に向けての検討・準備を進める			
年度末到達目標	大学院医療科学研究科臨床心理学分野設置及び附属心理相談室開設に向けて検討・準備			
月別	実施予定の内容			
4 月	↑ ↓			
5 月				
6 月				
7 月				
8 月	大学院医療科学研究科臨床心理学分野設置及び 附属心理相談室開設に向けて場所の確保、 人材確保等の検討 大学院医療科学研究科臨床心理学分野のカリキュラムの検討等 準備を進める			
9 月				
10 月				
11 月				
12 月				
1 月				
2 月				
3 月				

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

重点分野番号	1	テーマ	大学拡充計画の推進	
責任者	水谷 史生		分担者	勝田 能成
中期計画項目	2. 施設の改修及び教育環境などの改善			
本年度計画内容	①以下の改善個所を改善する為の「実施日」「実施内容」を検討する。			
年度末到達目標	改善個所の改善完了			
月別	実施予定の内容			
事業名	研究厚生棟空調設備更改 (Ⅱ期)	実験実習棟4階空調設備更改	JART記念館エレベータ更新	
実施内容	老朽化に伴い、研究室他の 空調設備の各機器更新	老朽化に伴い、実験室の空調設備 の各機器更新	老朽化に伴い、エレベータ（カ ゴ）更新	
4月	↑ 4月上旬 着工 ↓			
5月				↑ 5月上旬 着工
6月				↓
7月		↑ 7月上旬 着工 ↓		
8月				↓ 8月下旬 竣工
9月		↓ 9月下旬 竣工		
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

重点分野番号	1	テーマ	大学拡充計画の推進	
責任者	水谷 史生		分担者	勝田 能成
中期計画項目	2. 施設の改修及び教育環境などの改善			
本年度計画内容	①以下の改善個所を改善する為の「実施日」「実施内容」を検討する。			
年度末到達目標	改善個所の改善完了			
月別	実施予定の内容			
事業名	研究厚生棟 1・2 階トイレ改修	白子キャンパス講堂全面屋上防水改修		
実施内容	1・2 階男女共トイレ全面リニューアル	老朽化に伴い、全面屋上防水改修（雨漏れ対策）		
4 月		<改修の検討>		
5 月				
6 月				
7 月	↑ ↓	7 月上旬 着工		
8 月				
9 月		9 月下旬 竣工		
10 月			10 月上旬 着工	
11 月				
12 月				
1 月				
2 月				
3 月			3 月中旬 竣工	

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

重点分野番号	1	テーマ	大学拡充計画の推進
責任者	水谷 史生	分担者	勝田 能成
中期計画項目	2. 施設の改修及び教育環境などの改善		
本年度計画内容	①以下の改善個所を改善する為の「実施日」「実施内容」を検討する。		
年度末到達目標	改善個所の改善完了		
月別	実施予定の内容		
事業名	千代崎キャンパス電話交換機装置更新工事	X線テレビシステムの整備（東芝製 1 台、島津製 1 台）	
実施内容	安定稼動維持する為の通信インフラの整備	放射線技術科学科の教育設備整備	
4 月		平成 28 年度「教育基盤設備」補助金の募集がある場合応募予定	
5 月			
6 月			
7 月	8 月 1 日 着工		
8 月	↕		
9 月	8 月 31 日 竣工		
10 月			
11 月			
12 月		12 月中旬 着工	
1 月		↕	
2 月			
3 月		2 月 28 日 竣工	

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	1	テーマ	大学拡充計画の推進
責任者	水谷 史生	分担者	勝田 能成、岩田 善光
中期計画項目	2. 施設の改修及び教育環境などの改善		
本年度計画内容	②今後の教育環境改善に必要な施設設備についての調査結果を検証する。		
年度末到達目標	教育環境改善に必要な施設設備の導入を進める。		
月別	実施予定の内容		
4 月	今後の教育環境改善に必要な施設設備についての調査結果を検証する。 （各学部・学科・研究科への調査はH27 年度に完了）		
5 月	緊急を要する施設設備についての実現性を検討する。		
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月	↓		
2 月	平成 29 年度予算に教育環境改善に必要な施設設備を盛り込む。		
3 月	↓		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	1	テーマ	大学拡充計画の推進	
責任者	水谷 史生		分担者	各研究科長、各学科長、就職・キャリア支援課、白子学生・就職課、学生課、ボランティアセンター長
中期計画項目	3. 関連福祉施設と附属医療施設			
本年度計画内容	①SUMS 会が運営する福祉施設について効果的な実践教育の場として機能するよう施設側と協働の下、教育計画を進める。 (日本私立学校振興・共済事業団へ実習計画報告書提出)			
年度末到達目標	SUMS 会が運営する福祉施設について効果的な実践教育の場として機能するよう施設側と協働の下、教育を実践する。			
月別	実施予定の内容			
4 月	各研究科・各学科における実習計画並びにボランティア（アルバイトとの区別）の進め方について調査を進める。 この月までに看護臨地実習の届出を完了する。（白子学生・就職課）			
5 月	サムス会と各研究科・各学科長との打合せを実施する。			
6 月	(5～6 月)早期体験学習（薬学科）新 1 年生、薬局・病院・福祉施設の体験学習の一環として			
7 月				
8 月				
9 月	・下旬より看護学科臨地実習開始予定（看護学科）（他施設との併用のため、常時使用ではない） ・初期臨床実習（理学療法学科）の届出			
10 月				
11 月				
12 月				
1 月				
2 月	「臨床栄養学実習」開始予定であるが、届出は不要。（医療栄養学科管理栄養コース） 初期臨床実習（理学療法学科）の開始予定			
3 月				

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	1	テーマ	大学拡充計画の推進
責任者	水谷 史生	分担者	畠中 泰彦
中期計画項目	3. 関連福祉施設と附属医療施設		
本年度計画内容	②鈴鹿ロボケアセンターと協業し、ロボットリハビリテーションの実践教育の場を機能させる。		
年度末到達目標	3 年生を対象とした科目「ロボットリハビリテーション」を開設し、操作資格（サイバーダイナミクス社指定の安全講習）を取得させる。		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月			
6 月			
7 月			
8 月	鈴鹿ロボケアセンターとの打ち合わせ 責任者(理学療法学科長 畠中泰彦) (中俣孝昭, 多田智美, 齋藤恒一, 山口和輝)		
9 月			
10 月	講義・実習 (5 時間)		
11 月	講義・実習 (5 時間)		
12 月	講義・実習 (5 時間)・試験 認定証授与 (土曜日補講日 5 時間×3 回)		
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	1	テーマ	大学拡充計画の推進 附属医療施設の可能性	
責任者	豊田 長康		分担者	山口 えり子
中期計画項目	3. 附属医療施設設立の可能性検討			
本年度計画内容	③附属施設設立の可能性について検討する			
年度末到達目標	附属医療施設の設立を検討し、実現に向けて行動する			
月別	実施予定の内容			
4 月				
5 月				
6 月				
7 月				
8 月				
9 月				
10 月				
11 月				
12 月				
1 月				
2 月				
3 月				

三重県における医療圏の必要病床数の見通しの情報を
三重県及び医師会から得る。

病院として病床数獲得の可能性について、鈴鹿市医師会・
三重県・文部科学省と附属病院建設の案を協議し、実現に
向けて行動する。

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	2	テーマ	大学広報の強化
責任者	長村 洋一	分担者	小山 尚樹
中期計画項目	1-1-①③④⑤ 広報活動の強化		
本年度計画内容	① 効果的な広報戦略の立案・実行 ③ 受験生ニーズ・志向調査分析 ④高等学校との連携強化 ⑤ 関連職能団体との連携による広報活動の検討		
年度末到達目標	上記内容の実施		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	2	テーマ	大学広報の強化と入学者受入れの改善
責任者	長村 洋一	分担者	村田 尚久、矢田 智樹
中期計画項目	広報活動の強化 1・1・②		
本年度計画内容	■大学ポートレートへの継続的参画 ■大学運営の現状に関する情報公開の充実		
年度末到達目標	■大学ポートレートへの継続的参画 ■大学運営の現状に関する情報公開の充実		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月			
6 月			
7 月	下旬『大学ポートレート内容』の一斉更新（年 1 回）		
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	2	テーマ	大学広報の強化と入学者受入れの改善
責任者	長村 洋一	分担者	山口 えり子
中期計画項目	広報活動の強化 1-1-⑥		
本年度計画内容	■大学ブランド力のアップのため、テレビ・新聞等のマスメディアを利用し、各学科の教育、研究、地域貢献活動等の内容を積極的に発信 ■ホームページの整備・充実、「英語サイト」「入試サイト」「就職情報ページ」の公開 大学ホームページの制作		
年度末到達目標	■大学ブランド力のアップのため、テレビ・新聞等のマスメディアを利用し、各学科の教育、研究、地域貢献活動等の内容を積極的に発信 ■ホームページの整備・充実、「英語サイト」「入試サイト」「就職情報ページ」の公開 大学ホームページの制作		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月			
6 月	・積極的なプレスリリース ・就職キャリア支援課と検討・調整し 就職情報ページ 制作		
7 月	・FM みえキャンパスキューブへの協賛 (学生のラジオ出演)		
8 月	・三重テレビ CM 放映 高校野球、特別番組企画 「斎王 幻の宮の星女」への協賛 (2016 年 3 月～2016 年 12 月) ・鍼灸治療センターページ 制作 (10 月 公開予定)		
9 月	・大学ホームページ 制作 (2016 年 11 月開始～2018 年公開予定)		
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	2	テーマ	大学広報の強化
責任者	長村 洋一	分担者	小山 尚樹
中期計画項目	1・2-①～③ 入試制度の改革・改善		
本年度計画内容	入学者選抜方法を以下の観点で検証・改革改善する。 ①アドミッション・ポリシー ②入試結果・入学者状況 ③高等学校状況 ④高大接続 改革実行プラン		
年度末到達目標	上記内容の実施（改革改善案を次年度入試において反映させることを到達目標とする）		
月別	実施予定の内容		
4 月	 各学部・各学科の実態に応じた入試 制度の立案		
5 月			
6 月	アドミッション・ポリシーの抜本的 見直し		
7 月	学科ごとの入学者選抜方法を検討 ・試験区分ごとの入試結果分析 ・試験区分ごとの入学者追跡調査 ・併願(競合)大学の入学選抜方法調査		
8 月			
9 月			
10 月	高等学校との情報交換		
11 月	「高大接続改革実行プラン」に沿った 入学者選抜方法の検討		
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	3	テーマ	教育内容の充実
責任者	鎮西 康雄	分担者	藤原 正範、岩島 誠、山路 由実子、松永 ひとみ
中期計画項目	1. 教育内容の充実と教育方法・教授方法の改善		
本年度計画内容	①底力教育の充実に向けた授業方法・授業内容の検討（底力教育推進センター・多職種連携教育推進委員会）		
年度末到達目標	・医療人底力教育全体の教育内容・実施方法の継続的改善 ①-1 ・「医療人底力実践（基礎Ⅰ，Ⅱ）」の改善及びその実施 ①-2 ・「チーム医療Ⅱ」及び「キャリアプランニング」の29年度実施に向けての検討 ①-3 ・「医療人底力実践（展開）」の計画と実施 ①-4 ・「医療人底力実践（応用）」の実施計画の検討①-5 ・医療人底力教育の次期実施計画及び将来構想の検討 ①-6		
月別	実施予定の内容		
4 月	・1年生に対する基礎学力調査の実施①-1 ・1年生の学力不足学生に対するリメディアル学習の実施①-1 ・医療人底力実践（基礎Ⅰ）の実施（4月～7月）①-2 ・キャリアプランニングの実施（4月～7月）①-3 ・医療人底力実践（展開）の授業担当者会議（4月～8月）①-4 ・医療人底力実践（展開）の履修登録の指導（各学科）①-4 ・30年度から実施のチーム医療Ⅱの授業計画 ①-3		
5 月	・教科書「医療人の底力教育」「医療人の基礎知識」の改訂作業（5月～12月）①-1 ・医療人底力実践（応用）の検討（5月～12月）①-5		
6 月	・医療人底力実践（基礎Ⅰ）の学科別プログラムの実施状況調査①-2		
7 月	・学生意識調査の実施①-1 ・医療人底力教育の将来構想会議①-6		
8 月	・学生意識調査の実施①-1 ・社会体験・ボランティア活動の推進①-1		
9 月	・医療人底力実践（基礎Ⅱ）の実施（9月～1月）①-2 ・医療人底力実践（展開）の実施（9月～12月）①-4		
10 月	・29年度底力教育の授業担当者（学外・学内）の依頼（10月～12月）①-1		
11 月	・29年度底力教育推進センターのリーダー・チューターの各学科からの推薦①-2		
12 月	・アカデミックフェアの実施 ①-1 ・IDT-Mieの実施		
1 月	・29年度「医療人底力実践（応用）」のシラバスの作成 ①-5 ・28年度「医療人底力実践（展開）」の反省会①-3		
2 月	・学生意識調査の実施①-1 ・28年度「医療人底力実践（基礎Ⅰ・Ⅱ）」の反省会①-2 ・28年度底力教育 ・医療人底力教育 3ヵ年振り返り反省会①-1		
3 月	・29年度底力教育推進センターのリーダー・チューターの発令①-2 ・29年度「医療人底力実践（基礎Ⅰ・Ⅱ）」教育実施に向けたリーダー及びチューター研修①-2 ・29年度「医療人底力実践（基礎Ⅰ・Ⅱ）」のクラス（学生・教職員）編成①-1		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	3	テーマ	教育内容の充実
責任者	鎮西 康雄	分担者	藤原 正範、岩島 誠、山路 由実子、松永 ひとみ
中期計画項目	1. 教育内容の充実と教育方法・教授方法の改善		
本年度計画内容	②基礎教養教育のあり方と教育内容の検討（教育改革・改善推進委員会） ③専門教育改革（各学科、教務委員会、教育改革・改善推進委員会） ④教授方法の改善（FD推進委員会、教育改革・改善推進委員会） ⑤教育評価基準の検討と教務管理体制の改革（FD推進委員会、教育改革・改善推進委員会）		
年度末到達目標	・基礎教養教育の内容と実施体制の課題の検討 ・卒業研究の実態把握、特に教員の指導実績、学生の成果・発表の実績調査③ ・各学科教育の特色のまとめに基づく他大学との差別化計画の検討③ ・教育改革改善提案の28年度公募④ ・全公募提案の採択課題の優先順位に基づく実施計画④ ・第3回教育研究会、28年度FD講演会の実施④ ・学生による授業評価アンケート改定結果の評価と再修正④ ・学生による授業評価結果の授業改善への活用④ ・到達目標の適正化、明確化と教育評価の基準案の検討⑤ ・単位認定等の教務管理体制の改革⑤		
月別	実施予定の内容		
4 月	・基礎教養のあり方検討（継続） ・卒業研究の実態に関する調査開始③ ・各学科教育の特色のまとめに基づく他大学との差別化計画の検討③ ・教育改革改善提案の実現に向けての検討④ ・学生による授業評価アンケート改定結果の評価と再修正の検討 ・シラバスチェックによる到達目標の適正化、明確化の検討⑤		
5 月	・学生による授業評価アンケート修正案作成、リフレクション実施④ ・適正化、明確化された到達目標に対する評価基準案の検討⑤		
6 月	・学生による授業評価アンケート修正案の試行実施（春期末）、リフレクション実施④ ・適正化、明確化された到達目標に対する評価基準案の検討⑤		
7 月	・学生による授業評価アンケート修正版の実施（前期末）④ ・評価基準案の作成・試行（シミュレーション実施）⑤		
8 月	・FD講演会開催（FD推進委員会 8.20）④ ・評価基準案の試行（シミュレーション結果の検証）⑤		
9 月	・28年度教育改革改善提案の募集要項検討と公募開始（教育改革・改善推進委員会）④ ・学生による授業評価アンケート修正版の集計結果検証④ ・評価基準修正案の試行（シミュレーション再実施）⑤		
10 月	・学生による授業評価アンケート修正版の集計結果検証④ ・評価基準修正案の試行（シミュレーション再実施）⑤		
11 月	・28年度教育改善公募第1次審査（教育改革・改善推進委員会）④ ・学生による授業評価アンケート修正版の確定、リフレクション実施④ ・評価基準修正案の検証⑤		
12 月	・28年度教育改善公募第2次審査（教育改革・改善推進委員会）④ ・リフレクション実施④ ・評価基準修正案の検証⑤		
1 月	・学生による授業評価アンケート実施④ ・評価基準の導入に向けた単位認定、進級判定等の検証、案作成⑤		

2 月	・ F D ・ S D 講演会開催と学生授業評価高得点賞受賞者の表彰（FD 推進委員会）④ ・ 29 年度活動計画立案のための合同会議 ・ 学生による授業評価アンケート集計結果の検証④ ・ 評価基準の導入に向けた単位認定，進級判定等の検証，案作成⑤
3 月	・ 第 3 回教育研究会開催 （教育改革・改善推進委員会、F D 推進委員会、底力教育推進センター）④ ・ 教育改善賞受賞者の表彰と講演（教育改革・改善推進委員会、学長）④ ・ 評価基準の導入に向けた単位認定，進級判定等の検証，案作成⑤

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	3	テーマ	教育内容の充実
責任者	鎮西 康雄	分担者	藤原 正範、岩島 誠、松永 ひとみ
中期計画項目	2. 学習支援と向学心の高揚		
本年度計画内容	① 要支援学生・留年退学リスク学生の早期発見体制の構築 (IR 推進室、教務委員会、底力教育推進センター、FD 推進委員会) ② グループ学習の支援体制の確立 (教育改革・改善推進委員会) ③ リメディアル教育の充実 (入学課、底力教育推進センター)		
年度末到達目標	・要支援学生の成績フォローと留年退学リスクの数値化① (IR 推進室)		
月別	実施予定の内容		
4 月	・国家試験結果の分析 (～7 月 IR 推進室) ・就職状況の分析 (年間通じて IR 推進室) ・UPI 実施 (4 月) ① ・UPI 結果の 1 年生ハイリスク群学生に対する学生相談室の対応①		
5 月	・春期成績と退学状況の分析 (～7 月 IR 推進室) ・UPI 結果の 1 年生ハイリスク群学生に対する学生相談室のフォロー (～3 月) ① ・リメディアル学習の実施③		
6 月			
7 月	・UPI テスト (健康管理センター4 月実施) の分析 (～9 月 IR 推進室)		
8 月			
9 月	・前期成績の分析 (IR 推進室) ・基礎学力テスト (底力教育推進センター4 月実施) の分析 (IR 推進室) ・リメディアル学習参加学生のフォロー (～2 月) ③ ・グループ学習支援体制のための学習会		
10 月	・意識調査 (底力教育推進センター 実施) の分析 (～12 月 IR 推進室)		
11 月			
12 月	・入学前リメディアル学習の呼びかけ③		
1 月			
2 月	・平成 28 年度成績の分析 (～3 月 IR 推進室)		
3 月	・本学教育研究会での分析結果報告 (IR 推進室)		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	大井 一弥
中期計画項目	1. 国家試験活動内容の具体化		
本年度計画内容	国家試験WGでの検討。		
年度末到達目標	上記計画内容の実施。		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月			
6 月	国家試験WGの開催 前年度実績の報告と反省。今年度の目標及び取組みについて。		
7 月			
8 月			
9 月			
10 月	国家試験WGの開催 各学科の取組み、進捗状況の確認。		
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	谷口 弘、宮崎 和裕
中期計画項目	2. 就職支援体制の強化		
本年度計画内容	①進路ガイダンスの細分化 就職活動の流れを中心としたガイダンスを学科別に実施		
年度末到達目標	上記計画内容を実施		
月別	実施予定の内容		
4 月	薬学科 5 年生に実施済みのクレペリン検査について「結果の見方と活用方法」講座。 薬学科 5 年生対象に「接遇マナー」「エチケット」「身だしなみ」の各講座実施。 薬学科 5 年生対象に「薬学生の就職活動」講座実施。		
5 月	概ね、企業への進路希望が多い学科（医療栄養学科管理栄養コース、医療福祉学科両コース、医用情報工学科）3 年生に対して、・就職活動の流れ。・どんな就職先があるのか。・就職活動の心構え。・各求人ナビ担当者からの説明と登録を実施。		
6 月			
7 月			
8 月	薬学科 5 年生に「自己分析講座」実施。		
9 月	放射線技術科学科、医療栄養学科（臨床検査コース）、理学療法学科、臨床工学科、鍼灸学科 3 年生対象。概ね、病院・施設への進路希望が多い学科に対して、・就職活動の流れ。・就職活動の心構えを説明。		
10 月			
11 月	概ね、企業への進路希望が多い学科（医療栄養学科管理栄養コース、医療福祉学科両コース、医用情報工学科）3 年生に対して、「履歴書の書き方」講座を実施。 薬学科 5 年生対象に「労働法講座」「求人票の見方講座」実施。 薬学科 5 年生対象に履歴書用写真撮影実施。		
12 月	概ね、企業への進路希望が多い学科（医療栄養学科管理栄養コース、医療福祉学科両コース、医用情報工学科）3 年生に対して、履歴書用の写真撮影を実施。		
1 月	概ね、企業への進路希望が多い学科（医療栄養学科管理栄養コース、医療福祉学科両コース、医用情報工学科）3 年生に対して、面接対策講座及び就職支援システム説明を実施。		
2 月			

3 月	薬学部 5 年生を対象に「面接マナー講座」を実施。 薬学部 5 年生を対象に「学内合同企業説明会」を開催。 放射線技術科学科、医療栄養学科（臨床検査コース）、理学療法学科、臨床工学科、鍼灸学科 3 年生対象。概ね、病院・施設への進路希望が多い学科に対して、自己分析講座・履歴書対策講座・就職支援システム説明、面接対策講座を実施活動の流れ。・就職活動の心構えを説明 千代崎キャンパス 3 年女子学生に対して、メイク講座を実施。
-----	--

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	谷口 弘、宮崎 和裕
中期計画項目	2. 就職支援体制の強化		
本年度計画内容	②医療専門職者からのガイダンス		
年度末到達目標			
月別	実施予定の内容		
4 月	放射線技術科学科 3 年生に対して、技師長クラスの方を招いて、現場での業務内容、心構え、求められる人物像についての講話を予定。		
5 月			
6 月			
7 月			
8 月	薬学科学生対象に「現役薬剤師トークセッション」開催。		
9 月			
10 月			
11 月			
12 月	薬学科学生対象「OB・OG ディスカッション」「若手薬剤師との交流会」開催。		
1 月			
2 月	医療栄養学科（管理栄養コース）3 年生に対して、病院の管理栄養士及び産業給食会社の管理栄養士を招いて、現場での業務内容、心構え、求められる人物像についての講話を予定		
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	谷口 弘、宮崎 和裕
中期計画項目	2. 就職支援体制の強化		
本年度計画内容	③就職資料室の環境整備 企業、病院・施設のパンフレットの保管方法の見直し、学生との面談スペースの確保		
年度末到達目標	上記計画内容を実施		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月			
6 月	就職活動に関する参考文献を図書室内に設置。図書室での貸し出し本とする		
7 月			
8 月	看護学科の資料コーナーをリフレッシュルームに設置。 薬学科の就職相談室のレイアウト変更。		
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	谷口 弘、宮崎 和裕
中期計画項目	2. 就職支援体制の強化		
本年度計画内容	④低学年からの就職選択における広い視野を持たせるための指導の充実		
年度末到達目標	上記計画内容を実施		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	医療栄養学科（管理栄養コース）2 年生に対して、病院の管理栄養士及び産業給食会社の管理栄養士を招いて、現場での業務内容、求められるスキルについての講話を予定。 薬学科 4 年生対象に「クレペリン検査」実施。		
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	村田 尚久、谷口 弘、宮崎 和裕
中期計画項目	2. 就職支援体制の強化		
本年度計画内容	⑤平成 27 年度地(知)の拠点大学による地方創生推進事業 (COC+) の協働機関として協賛、高等教育コンソーシアムみえ		
年度末到達目標	上記内容の実施		
月別	実施予定の内容		
4 月	平成 27 年度地(知)の拠点大学による地方創生推進事業 (COC+) 事業開始 高等教育コンソーシアムみえ		
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	豊田 長康、田中 宏治、大畑 江美子
中期計画項目	3-1. 学生生活支援体制の強化-学生の要望や状況を常に把握し対応する体制の強化		
本年度計画内容	①学長と学生が直接意見交換する取り組みの実施		
年度末到達目標	上記計画内容の実施		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月	・意見交換会の実施		
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	田中 宏治、宮崎 和裕
中期計画項目	3-1. 学生生活支援体制の強化-学生の要望や状況を常に把握し対応する体制の強化		
本年度計画内容	②学生の満足度を把握するとともに、取り上げるべき要望について検討		
年度末到達目標	上記計画内容の実施		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月	・在学生用要望書提出ボックスの設置検討（全学生に案内し、随時受け付けを目指し） 必要に応じ、事項ごとに学生及び関係教職員による検討会を開催し対応（計画） ・学生総会でのアンケート調査の実施 学友会懇談会においてアンケートの集約・検討及び関係部局との調整		
6 月	・学生総会でのアンケート調査		
7 月			
8 月			
9 月			
10 月	・卒業生アンケート実施		
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	矢田 公、田中 宏治、宮崎 和裕
中期計画項目	3-2. 学生生活支援体制の強化-健康管理体制の整備（からだ・こころ）		
本年度計画内容	①健康管理センター（千代崎キャンパス）・白子保健室（白子キャンパス）における機能充実の検討 ・利用状況等調査の実施と、調査結果に基づく改善実行 ・学生健康管理データの一元化、システム検討		
年度末到達目標			
月別	実施予定の内容		
4 月	・学生健康診断、歯科検診・抗体検査実施 ・UPI 面談実施（新入生）		
5 月	・予防接種案内（新入生）		
6 月	・保健指導実施（有所見者）		
7 月	・UPI 面談実施（新入生以外） ・医療福祉コース検便（3 年生、4 年生）		
8 月	・頻回利用学生調査		
9 月	・電離放射線健康診断実施（2 年生）		
10 月	・大学祭検便検査 ・管理栄養コース検便（3 年生）		
11 月	・インフルエンザ、ノロウイルス対策の注意喚起		
12 月	・インフルエンザ、ノロウイルスの学内流行防止活動 ・管理栄養コース 3 年生健康診断		
1 月	・インフルエンザ、ノロウイルスの学内流行防止活動		
2 月	・薬学科 5 年生健康診断 ・管理栄養コース検便（3 年生）、医療福祉コース検便（3 年生） ・新入生へキャンパスライフで必要な健康上の注意点等をまとめたリーフレットの作成		
3 月	・国家免許申請用健康診断実施 ・学生健康診断個人結果データのシステム化に向けての検討		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	村田 尚久、田中 宏治、宮崎 和裕
中期計画項目	3-2. 学生生活支援体制の強化-健康管理体制の整備（からだ・こころ）		
本年度計画内容	②障がい者差別解消法の施行に向けた支援体制と関係部署の連携の具体化		
年度末到達目標	上記計画内容の実施		
月別	実施予定の内容		
4 月	・「障がい学生支援係」の設置及び運営 ・「障がい学生支援委員会」の設置及び開催 ・障がい学生の継続的な支援		
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	新入生に対する、障がい者対応対策		
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	綾野 眞理、田中 宏治、宮崎 和裕
中期計画項目	3-2. 学生生活支援体制の強化-健康管理体制の整備（からだ・こころ）		
本年度計画内容	③学生相談体制の有効なあり方、支援のあり方の検討 ・相談体制の整備 ・各学科教員との連携		
年度末到達目標	上記計画内容の実施		
月別	実施予定の内容		
4 月	・パンフレットの作成・配付（学生相談室の周知） ・利用促進カードの作成・学内各所への設置 ・ホームページ掲載事項のリニューアル、予約方法の拡大（スマートフォンからの申込み） ・月 1 回（最終金曜日）学生相談室担当定例ミーティングの開催		
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月	・前期、学生相談室報告（報告書及び学生指導委員会での報告）		
11 月			
12 月			
1 月	・次年度、学生相談室体制検討		
2 月			
3 月	・後期、学生相談室報告（報告書及び学生指導委員会での報告）		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	田中 宏治、宮崎 和裕
中期計画項目	3-3. 学生生活支援体制の強化-福利厚生と基本的生活指導		
本年度計画内容	①学生の福利厚生、学内生活環境、学生生活の充実における満足度向上のための取り組み ②安全な学生生活を送れるための援助の継続		
年度末到達目標	上記計画の実施		
月別	実施予定の内容		
4 月	・ 学生食堂のメニュー、カロリーのホームページへの掲載-① ・ 禁煙運動の実施-① ・ 麻薬、危険ドラッグ防止講演会の実施-② ・ あいさつ運動、通学指導の実施（長期休暇期間を除く）-② ・ 通学用 自動車、自動二輪車、自転車の登録申請-②		
5 月			
6 月			
7 月	・ 交通安全講習会実施-②		
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月	↓		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	医療栄養学科
中期計画項目	3-3. 学生生活支援体制の強化-福利厚生と基本的生活指導		
本年度計画内容	③学生の栄養指導による健康管理への介入 ・学生の食事に関する実態調査の実施及び栄養指導 ・定期的な栄養相談の実施		
年度末到達目標	上記計画内容の実施		
月別	実施予定の内容		
4 月	・食生活調査の実施		
5 月	・食生活調査票の解析		
6 月	・食生活調査票解析結果の中間報告の実施 ・希望者に栄養相談を実施		
7 月			
8 月			
9 月	・食生活調査票の解析結果の最終報告を行い、学の食生活に対する問題点等の検討		
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月	・食生活相談のまとめ、次年度に向けての検討		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化
責任者	長村 洋一	分担者	由中 宏治、宮崎 和裕
中期計画項目	4. 課外・社会活動の自主的参加への支援		
本年度計画内容	①学生組織、各種クラブ・サークル活動支援の継続 ②ゴミ拾い等、地域貢献活動の積極的な取り組み ④大学祭実施について ⑤学内スポーツ大会の開催の検討		
年度末到達目標	上記計画内容の実施		
月別	実施予定の内容		
4 月	・クラブ、サークル運営委員会の実施-①		
5 月	・クラブ、サークル運営委員会の実施-① ・地域清掃活動-②		
6 月	・クラブ、サークル運営委員会の実施-① ・クラブ運営助成金の支給-①		
7 月	・クラブ、サークル運営委員会の実施-①		
8 月			
9 月			
10 月			
11 月	・大学祭実施-④		
12 月	・クラブ、サークル運営委員会の実施-① ・地域清掃活動-② ・学内スポーツ大会の実施検討-⑤		
1 月	・クラブ、サークル運営委員会の実施-①		
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成28年度 活動計画書

重点分野番号	4	テーマ	学生支援の強化		
責任者	長村 洋一		分担者	田中 宏治、宮崎 和裕	
中期計画項目	4. 課外・社会活動の自主的参加への支援				
本年度計画内容	③ボランティアセンター運営委員会の適正な運用 ・学生の自主性、協調性をボランティア活動のなかで高められるよう働きかける				
年度末到達目標	上記計画内容の実施				
月別	実施予定の内容				
4 月	・ボランティアセンター現状について検討				
5 月	・ボランティアセンター定例会議(1年の流れ,学外イベント参加について学生主体で会議を行う) ・ボランティアセンター交流会 ・ボランティアセンター運営委員会(毎月 1 回実施予定)				
6 月	・学外募金活動(学生企画) ・白子キャンパス亀池清掃(学生企画) ・各種・各地学外ボランティアの情報提供と参加支援				
7 月	・桜の森白子ホームへのボランティア活動計画、検討 (2年生以上が中心となって活動できるプログラムの作成)				
8 月	・桜の森白子ホームへのボランティア活動 (長期継続的に行う)				
9 月					
10 月					
11 月	・ボランティアセンター定例会議				
12 月	・ボランティアセンター定例会議 ・クリスマスイルミネーション点灯式 (予定)				
1 月	・ボランティアセンター定例会議				
2 月	・今年度ボランティアセンター活動内容反省 ・来年度ボランティアセンター活動内容検討				
3 月	・今年度ボランティアセンター活動まとめ (予定) ・来年度ボランティアセンター年間活動予定表作成 (予定)				

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	5	テーマ	教職員の人材確保と育成
責任者	鎮西 康雄	分担者	村田 尚久、矢田 智樹、松永 ひとみ
中期計画項目	1. 大学教員として相応しい人材の確保		
本年度計画内容	①分野特性や本学の特殊事情を考慮し学科の適正な教員数や構成（年齢構成・男女比・実務教員の比率など）についての調査・検討（学長、副学長、大学事務局長） ②教員の昇任・採用に関する審査基準の見直し（学長、副学長、大学事務局長）		
年度末到達目標	① 分野特性や本学の特殊事情を考慮し学科の適正な教員数や構成についての調査・検討結果のまとめ ② 教員の昇任・採用に関する審査基準を再構築する		
月別	実施予定の内容		
6 月		・新しい教員の昇任・採用に関する審査基準の精査の開始	
7 月		↓	
8 月		↓	
9 月		・教員の昇任・採用に関する審査基準を確立させる。	
10 月	・学科の適正な教員数や構成についての調査・検討の開始		
11 月	↓		
12 月	↓		
1 月	↓		
2 月	・学科の適正な教員数や構成についての調査・検討結果のまとめ		
3 月			

5

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	5	テーマ	教職員の人材確保と育成
責任者	鎮西 康雄	分担者	岩島 誠、水谷 史生、村田 尚久、矢田 智樹、 松永 ひとみ
中期計画項目	2. FD 等による教員の教育・研究能力開発の推進		
本年度計画内容	① 教員の教育力向上方策についての検討 (FD 推進委員会、教育改革・改善推進委員会)		
年度末到達目標	・教員の教育力向上の方策方針の明確化		
月別	実施予定の内容		
4 月	・教員の教育力・研究能力向上方策の検討 (教育改革・改善推進委員会 4.21) ① ・本学教員の教育力の現状把握, 問題点の洗い出し (FD 推進委員会 4.28) ①		
5 月	・本学教員の教育力の現状把握, 問題点の洗い出し (FD 推進委員会, アセスメントポリシーWG 5月下旬) ① ・授業評価アンケート集計結果から教育力向上に関する情報解析 (FD 推進委員会 5月下旬) ①		
6 月	・本学教員の教育力の現状把握, 問題点の洗い出し, 重点課題の選定 (FD 推進委員会, アセスメントポリシーWG 6月下旬) ① ・教員の教育力・研究能力向上方策の検討 (教育改革・改善推進委員会 6月下旬) ①		
7 月	・本学教員の教育力向上に向けた重点課題の選定 (FD 推進委員会, アセスメントポリシーWG 7月下旬) ①		
8 月	・FD 講演会開催 (FD 推進委員会 8.20 ごろ予定)		
9 月	・本学教員の教育力向上に向けた重点課題の選定と具体策案作成 (FD 推進委員会, アセスメントポリシーWG 9月下旬) ① ・教員の教育力・研究能力向上方策の検討 (教育改革・改善推進委員会 9月下旬) ①		
10 月	・本学教員の教育力向上に向けた重点課題の具体策案作成 (FD 推進委員会, アセスメントポリシーWG 10月下旬) ①		
11 月	・FD 講演会開催 (FD 推進委員会 11.10 ごろ予定) ・本学教員の教育力向上に向けた重点課題の具体策案まとめ (FD 推進委員会, アセスメントポリシーWG 11月下旬) ①		
12 月	・本学教員の教育力向上に向けた重点課題の学科別実施計画検討 (FD 推進委員会, アセスメントポリシーWG 12月下旬) ① ・教員の教育力・研究能力向上方策の検討 (教育改革・改善推進委員会 12月下旬) ①		
1 月	・本学教員の教育力向上に向けた重点課題の学科別実施シミュレーション (FD 推進委員会, アセスメントポリシーWG 1月下旬) ①		
2 月	・学生による授業評価に基づく学長表彰の実施 (FD 推進委員会)		
3 月	・本学教員の教育力向上に向けた重点課題の学科別実施シミュレーション (FD 推進委員会, アセスメントポリシーWG 3月中旬) ①		

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	5	テーマ	教職員の人材確保と育成	
責任者	鎮西 康雄		分担者	岩島 誠、水谷 史生、村田 尚久、矢田 智樹
中期計画項目	3. 職員の能力・資質を向上させるための研修の充実			
本年度計画内容	①必要な知識を身に付け、能力及び資質を向上させるため、研修会等への積極的な参加と、その研修内容および研修成果の学内共有（学長、法人事務局、大学事務局） ②キャリアパスを見据えた研修機会の提供（学長、法人事務局、大学事務局）			
年度末到達目標	①研修会等への積極的な参加を促進し、研修内容や研修成果を学内で共有する。 ②キャリアパスを見据えた研修機会の提供する。			
月別	実施予定の内容			
4 月	・学外研修会等への参加促進、 研修内容および研修成果の 共有	・学内研修会（SD）の実施計画	・キャリアパス研修会の検索と派遣	
5 月				
6 月				
7 月				
8 月				
9 月		・学内研修会（SD）の開催		
10 月				
11 月		・学内研修会（教職員全体研修） の実施計画		
12 月				
1 月				
2 月				
3 月		・学内研修会（教職員全体研修） の開催		

5 *活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	6	テーマ	研究機能の充実
責任者	川西 正祐	分担者	葛原 茂樹・磯部 篤男
中期計画項目	1. 大学院の充実と研究者育成		
本年度計画内容	①大学全体として、あるいは学科毎にその能力を伸ばすような集团的・横断的指導体制を作り、研究力の育成方法を検討する。 ②教員の研究力向上のための方策として、若手教員の研究を支援する方法について検討するため、研究推進委員会を年3回開催する。 ③本学卒業生の大学院入学を促進し、学生及び大学院生の論理的思考力・問題解決力等についての学内広報の強化、及び同窓会と連携した学部卒業生への情報提供強化等を行い、大学院進学を促進する。		
年度末到達目標	研究者に対する集团的・横断的指導体制の推進と研究環境の充実をはかる		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月	・ 第 1 回研究推進委員会		
6 月			
7 月			
8 月			
9 月	・ 第 2 回研究推進委員会		
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	・ 第 3 回研究推進委員会		
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	6	テーマ	研究機能の充実
責任者	川西 正祐	分担者	葛原 茂樹・松永 ひとみ
中期計画項目	1. 大学院の充実と研究者育成		
本年度計画内容	④平成28（2016）年度から、医療科学研究科東京サテライトで「医学物理士認定試験」の受験支援を主目的として見直し改正したカリキュラムを実施し、学生へのアンケート等で授業方法や内容、および学修成果を把握し分析する。（教務課） ⑤名古屋サテライト拡充に向けたホームページ改定や学生確保のための広報活動等を充実させる。（教務課、企画課、入学課）		
年度末到達目標	④医療科学研究科東京サテライトにおける「医学物理士認定試験」の受験支援として、問題を解くための知識と、過去問演習による知識の定着を効率よく行い、合格のための実力を身に付ける。 ⑤名古屋サテライト部会を置き、9月開設に向けた実施体制および運営を検討する。		
月別	実施予定の内容		
4 月	東京サテライト部会にて、支援授業の内容を検討し、決定④ 東京サテライト入学式にて、医学物理士取得に向けた支援授業実施の案内④		
5 月	東京サテライトにて、医学物理士取得に向けた支援授業の開始④ 名古屋サテライトの兼任教員および特別講師の採用が運営協議会にて承認⑤ 大学院入試募集要項完成およびホームページ改定⑤		
6 月	東京サテライトにて、医学物理士取得に向けた支援授業の実施④ 第Ⅰ期および秋入学生の出願開始④⑤		
7 月	第Ⅰ期および秋入学の入学試験実施と合格発表④⑤ 東京サテライトにて、医学物理士取得に向けた支援授業の実施④ 名古屋サテライト部会にて実施体制を検討⑤		
8 月	東京サテライトにて、医学物理士取得に向けた支援授業総括として模擬試験を実施し終了④ 医学物理士認定試験出願（出願期間：平成28年8月15日～22日）④ 名古屋サテライト部会にて実施体制を検討⑤		
9 月	秋の入学式④⑤ 名古屋サテライト開設。名古屋サテライト授業開始⑤		
10 月	医学物理士認定試験（試験日：平成28年10月8日）④		
11 月	医学物理士認定者発表（11月末）④		
12 月	学生へのアンケート等による授業方法や内容、および学修成果の結果を受けて分析する。その結果を受けて、次年度の見直しを実施し、決定する。（東京サテライト部会）④		

1 月	
2 月	第Ⅱ期入試の出願開始④⑤
3 月	第Ⅱ期の入学試験実施と合格発表④⑤

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	6	テーマ	研究機能の充実
責任者	川西 正祐	分担者	葛原 茂樹・磯部 篤男
中期計画項目	2. 研究環境の整備・充実		
本年度計画内容	①東洋医学的視点及び薬食同源の観点から本学の独創的研究を進めるための研究環境の充実を私立大学ブランディング事業にて行う。 ②各学科・各研究科・各分野に、独創的な研究対象を設け共同研究を進める体制の構築を検討。		
年度末到達目標			
月別	実施予定の内容		
4 月	私立大学ブランディング事業準備委員会立ち上げ		
5 月	私立大学ブランディング事業応募		
6 月			
7 月			
8 月			
9 月	私立大学ブランディング事業採択結果		
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	6	テーマ	研究機能の充実
責任者	川西 正祐	分担者	葛原 茂樹・磯部 篤男
中期計画項目	2. 研究環境の整備・充実		
本年度計画内容	③科学研究費などの外部資金の申請率及び採択率をあげるための具体的方策を実施 ・科学研究費採択率向上を目指し、講習会の開催 ・より良い科学研究費申請書の作成のためのサポート体制の構築		
年度末到達目標	科学研究費などの外部資金の申請率及び採択率をあげる		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月	・ 第 1 回研究推進委員会		
6 月			
7 月			
8 月			
9 月	・ 第 2 回研究推進委員会 ・ 平成 29 年度科学研究費補助金説明会(採択率向上を目指しての講習会開催) ・ 公的研究費に関するコンプライアンスに関する研修会の開催		
10 月	・ 科学研究費採択率向上のため審査経験者による獲得支援（サポート活動開始）		
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	・ 第 3 回研究推進委員会		
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	7	テーマ	地域・産学官連携推進
責任者	鈴木 宏治	分担者	磯部 篤男
中期計画項目	1. 地域・産学官連携研究活動による社会貢献の推進		
本年度計画内容	①県・市町・企業・地域団体等との間で行う研究に関する産学官連携活動の推進		
年度末到達目標	地域・産学官連携に基づく共同研究、広報活動等の着実な実施		
月別	実施予定の内容		
4 月	・ SUZUKA 産学官交流会役員会(21 日)		
5 月	・ SUZUKA 産学官交流会総会(19 日)		
6 月			
7 月	・ みえメディカルバレー企画推進委員会		
8 月			
9 月	・ みえメディカルバレー推進代表者会議 ・ みえライフイノベーション総合特区地域協議会		
10 月			
11 月	・ みえリーディング産業展出展		
12 月			
1 月			
2 月	・ みえメディカルバレー企画推進委員会		
3 月	・ みえメディカルバレー推進代表者会議 ・ みえライフイノベーション総合特区地域協議会		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	7	テーマ	地域・産学官連携推進
責任者	鈴木 宏治	分担者	磯部 篤男
中期計画項目	2. 地域・産学官連携研究活動の強化に向けた学内基盤の整備		
本年度計画内容	①地域・産学官連携研究に関する組織づくりの具体化 ②社会連携推進の方策の検討		
年度末到達目標	地域・産学官連携研究を推進する活動計画の立案		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月	・ 第 1 回社会連携研究センター運営委員会		
6 月			
7 月	・ 第 2 回社会連携研究センター運営委員会		
8 月			
9 月			
10 月	・ 第 3 回社会連携研究センター運営委員会		
11 月	・ 鈴鹿医療科学大学全学シーズ集 2017 の刊行		
12 月	・ 鈴鹿医療科学大学社会連携研究センターHPの更新		
1 月			
2 月	・ 第 4 回社会連携研究センター運営委員会		
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	8	テーマ	国際交流の推進
責任者	葛原 茂樹	分担者	磯部 篤男
中期計画項目	1. グローバル化に向けた学内体制の整備		
本年度計画内容	① 国際交流検討委員会において、学内の各レベル（大学、学部、学科、個人）で実施されている国際協力活動（学術、教育、その他）の現状調査の実施と、現在、継続的あるいは萌芽的に進行中のものがあれば、将来の発展性を含め調査を実施する。 ② 国際交流活動委員会と国際交流室の設置を視野に入れて、参考にするために他大学の組織や活動を調査する。 ③ H29 年度には予算措置を伴った活動が展開できるように、具体的計画を検討する。		
年度未到達目標	① H29 年度からの国際交流委員会と国際交流室の設置（予算化を伴うもの） ② 大学として継続的な国際交流のシーズの形成		
月別	実施予定の内容		
4 月	第 1 回国際交流検討委員会 「活動方針と年度計画策定」		
5 月			
6 月			
7 月	第 2 回国際交流検討委員会		
8 月			
9 月			
10 月	第 3 回国際交流検討委員会		
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	第 4 回国際交流検討委員会		
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	8	テーマ	国際交流の推進
責任者	葛原 茂樹	分担者	磯部 篤男
中期計画項目	2. 教員の国際化への対応力・国際的な発信力の強化と、学生の海外体験の機会を拡充		
本年度計画内容	① 国際対応力実践の場として、教員と学生の一定数が海外体験することを目標に、学科単位で検討する。		
年度末到達目標	国際交流検討委員会において、現状調査を踏まえて、国際化を担うことができる教員と国際的発信力を持つシーズを把握し、全学的にサポートする体制を作る。 学生と教員の海外体験の機会を増やす方策を検討する（県の事業への積極的応募、継続的な交流が可能な海外施設探索、英語力を高める方策など）		
月別	実施予定の内容		
4 月	第 1 回国際交流検討委員会 「活動方針と年度計画策定」		
5 月			
6 月			
7 月	第 2 回国際交流検討委員会		
8 月			
9 月			
10 月	第 3 回国際交流検討委員会		
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	第 4 回国際交流検討委員会		
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	8	テーマ	国際交流の推進
責任者	葛原 茂樹	分担者	磯部 篤男
中期計画項目	3. アジア等の保健・医療・福祉領域の学術・教育の交流拠点づくり		
本年度計画内容	①天津中医薬大学との連携を、本学の国際交流活動の一環としてとらえ直す。 ②その他のアジア地域においても、継続的に交流と提携検討が可能な拠点候補大学・施設を具体的に検討する。		
年度末到達目標	アジア地域の複数の大学・施設との交流実現を目指す。		
月別	実施予定の内容		
4 月	第 1 回国際交流検討委員会 「活動方針と年度計画策定」		
5 月			
6 月			
7 月	第 2 回国際交流検討委員会		
8 月			
9 月			
10 月	第 3 回国際交流検討委員会		
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	第 4 回国際交流検討委員会		
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	9	テーマ	大学活性化のための継続可能な組織体制改革	
責任者	豊田 長康		分担者	水谷 史生、村田 尚久
中期計画項目	1. 学長のリーダーシップとマネジメント体制の構築			
本年度計画内容	③自己点検・評価を支える「活動計画検討・実行委員会」の活動性を高め、全学、学内各部署並びに全教職員が PDCA サイクルを着実に機能することができる体制の構築を図る。			
年度末到達目標	「活動計画検討・実行委員会」を定期開催し、すべての重点項目が遺漏なく推進され、適切に計画～実施～点検～評価の形式に則り運営される。			
月別	実施予定の内容			
4 月	今年度計画の共通理解			
5 月				
6 月				
7 月	推進計画の前期見直し			
8 月				
9 月				
10 月	中間反省			
11 月				
12 月				
1 月				
2 月	本年度計画の総括をし、達成箇所と未達成箇所の選別をする。			
3 月	次年度計画の立案をおこなう。			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	9	テーマ	大学活性化のための継続可能な組織体制改革
責任者	豊田 長康	分担者	村田 尚久、IR 推進室
中期計画項目	1. 学長のリーダーシップとマネジメント体制の構築		
本年度計画内容	④教学に関するエビデンスに基づいた IR 推進室による透明性の高い運営をし、一層の可視化をすすめる。		
年度末到達目標	教学部門の現状把握のための十分な調査・データの集積と分析を行い、学内で共有するとともに社会に対しても公表していく。 ・IR 室での各学科データの一括管理をすすめる。		
月別	実施予定の内容		
4 月	IR (Institutional Research) 推進会議を毎月開催し、中期計画に基づいた今後の方針、さらに自己点検・評価をしていくうえで必要となる調査・データ分析の検討等をすすめる。 各学科が所有しているデータの掌握をする。		
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	教育研究会で成果を公表。内容を吟味し社会に公表。 本年度計画の総括をし、達成箇所と未達成箇所の選別をする。		
3 月	次年度計画の立案をおこなう。		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	9	テーマ	大学活性化のための継続可能な組織体制改革	
責任者	豊田 長康		分担者	村田 尚久
中期計画項目	1. 学長のリーダーシップとマネジメント体制の構築			
本年度計画内容	①教学に関する意思決定組織の整備と責任の明確性及びその機能性を高める。			
年度末到達目標	教学に関する意思決定業務における学長としての適切なリーダーシップを支えるための組織、体制の整備を完了する。			
月別	実施予定の内容			
4 月	学長・副学長ミーティングの 28 年度開催計画を立案する。 月 1 度以上の学長・副学長ミーティングの開催			
5 月	学長のリーダーシップを支える仕組み（権限の明確化、副学長体制、調査、企画部門の整備等）の点検、評価を行う。			
6 月				
7 月				
8 月				
9 月				
10 月				
11 月				
12 月				
1 月				
2 月	本年度計画の振り返りを行い総括し、達成箇所と未達成箇所の選別をする。			
3 月	次年度計画の立案をおこなう。			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	9	テーマ	大学活性化のための継続可能な組織体制改革
責任者	豊田 長康	分担者	村田 尚久
中期計画項目	1. 学長のリーダーシップとマネジメント体制の構築		
本年度計画内容	②大学管理部門と教学部門との意思疎通と連携の強化し、大学の活性化を図る。		
年度末到達目標	リーダーシップとボトムアップのバランスのとれた運営を確立する。 教職員等の提案をくみ上げる仕組みを整備し、運営に反映させる。		
月別	実施予定の内容		
4 月	大学協議会メンバー以外の教職員と定期的に面談をし、大学運営に生かす取り組みを展開する。		
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	↓ 本年度計画の振り返りを行い総括し、達成箇所と未達成箇所の選別をする。		
3 月	次年度計画の立案をおこなう。		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	9	テーマ	大学活性化のための継続可能な組織体制改革
責任者	豊田 長康	分担者	水谷 史生、村田 尚久、矢田 智樹、大畑 江美子
中期計画項目	1. 学長のリーダーシップとマネジメント体制の構築		
本年度計画内容	⑤目標・計画達成に向けての活動がしやすいための各種規定の見直しと規定管理方法を構築する。		
年度末到達目標	各種規定の見直しと活用を容易にする規定管理方法の構築する。		
月別	実施予定の内容		
4 月	前年において集約されている（各課より提出されて情報）規定の精査をする。 再度、今年度目標達成に向けて各種規定の洗い出しをする。		
5 月	対象となる規定の検討を行う。		
6 月	各課と具体的協議に入る。		
7 月	適正な規定の策定に着手する。		
8 月	改正規定の機関決定にむけて。		
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	本年度計画の振り返りを行い総括し、達成箇所と未達成箇所の選別をする。		
3 月	次年度計画の立案をおこなう。		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	9	テーマ	大学活性化のための継続可能な組織体制改革
責任者	豊田 長康	分担者	水谷 史生、村田 尚久、矢田 智樹
中期計画項目	1. 学長のリーダーシップとマネジメント体制の構築		
本年度計画内容	⑥教職協働（教員・法人・大学事務局）による学生への学修および授業支援に努める。 ・教員・管理部門・教学部門間のコミュニケーションの機会を設ける。		
年度末到達目標	学修および授業支援のために全学において共通理解が必要な事項（教育改善提案制度、業務改善活動、経費削減活動等）を通して、各部門が協力協働する体制を作る。		
月別	実施予定の内容		
4 月	今年度計画の共通理解を図る。 教育改善提案制度、業務改善活動、経費削減活動等についての見直し		
5 月			
6 月			
7 月	推進計画の前期見直し		
8 月			
9 月			
10 月	中間反省		
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	本年度計画の振り返りを総括をする。		
3 月	次年度計画の立案をおこなう。		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	9	テーマ	大学活性化のための継続可能な組織体制改革
責任者	豊田 長康	分担者	水谷 史生、村田 尚久、矢田 智樹
中期計画項目	2. 組織・業務の見直し		
本年度計画内容	①全学で実施すべきスクラップ決定項目の方法についての検討と実行		
年度末到達目標	スクラップ決定項目の実施を全て終了すること		
月別	実施予定の内容		
4 月	スクラップ決定項目の方法を検討		
5 月	方法決定項目から随時実施		
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	9	テーマ	大学活性化のための継続可能な組織体制改革
責任者	豊田 長康	分担者	村田 尚久、矢田 智樹
中期計画項目	3. 教員評価システムの構築		
本年度計画内容	①教員評価システムの稼働によりすべての教員、部署が PDCA サイクルを機能させ、大学組織の改善改革に努める。		
年度末到達目標	全学・各部署・各教員が年間目標を掲げ、その達成に向けて活動を開始する。		
月別	実施予定の内容		
4 月	教員評価システムのための調査用紙配布（年間活動目標設定）。 調査用紙回収（下旬）。		
5 月	学長以下大学運営協議会メンバーによる各教員・部署の目標を掌握。		
6 月			
7 月			
8 月			
9 月	中間時点での目標達成の点検。		
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月	達成・未達成状況の確認。		
3 月	年度末評価、次年度調査のための取組み（調査用紙の見直しを含む）。		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	9	テーマ	大学活性化のための継続可能な組織体制改革	
責任者	豊田 長康		分担者	水谷 史生、村田 尚久、矢田 智樹
中期計画項目	5. 危機管理体制の整備			
本年度計画内容	②危機管理規定（マニュアル）に則り大学運営を行う。			
年度末到達目標	危機管理規定が全学的に理解され、規定に沿って活動が展開される。			
月別	実施予定の内容			
4 月	危機管理規定（マニュアル）案の検討。			
5 月	危機管理規定（マニュアル）の承認。全学での共通理解、浸透を図る。			
6 月				
7 月				
8 月				
9 月				
10 月				
11 月				
12 月				
1 月				
2 月	危機管理規定（マニュアル）の見直し。			
3 月	次年度計画の立案。			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	10	テーマ	財政基盤の充実
責任者	水谷 史生	分担者	岩田 善光
中期計画項目	1. 財政基盤の確保		
本年度計画内容	① 財政基盤充実の検証を行う		
年度末到達目標	財務シミュレーションの実施（H27 年度に募集した改善案の追加）		
月別	実施予定の内容		
4 月	・ H27 年度に作成した財務シミュレーションに、活動計画重点分野 1 で募集した教育環境改善案を加味していく。 ・ シミュレーションは、活動計画や改善案の具体化（事業費や実施時期などの具体化）に応じて随時進捗させる。		
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	10	テーマ	財政基盤の充実	
責任者	水谷 史生		分担者	岩田 善光
中期計画項目	1. 財政基盤の確保			
本年度計画内容	②会計処理の適正化を図る			
年度末到達目標	新会計基準の理解の深化及び新経理システムのオペレーション手順の確立 (定着及びチェック期)			
月別	実施予定の内容			
4 月	・ H27 年度の活動計画で実施した会計基準の理解深化と新システムへの対応を、H28 年度では定着化を図り、業務に活かされているかのチェックを行う。 ・ H27 年度の活動計画では、研修会という方法を取っていたが、H28 年度では、経理課オペレーター会議を開催して、問題点や疑問点の共有化と解決に向けた研修を行う。			
5 月				
6 月				
7 月	・ 第 1 回経理課オペレーター会議の実施			
8 月				
9 月				
10 月	・ 第 2 回経理課オペレーター会議の実施			
11 月				
12 月				
1 月	・ 第 3 回経理課オペレーター会議の実施			
2 月				
3 月				

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	10	テーマ	財政基盤の充実
責任者	水谷 史生	分担者	勝田 能成
中期計画項目	2. 外部資金の獲得		
本年度計画内容	①教育研究設備に関する補助金制度の積極的な活用を促進する		
年度末到達目標	大型投資が必要な案件に関して補助金の申請をする		
月別	実施予定の内容		
4 月	 ・ H27 年度に引き続き、補助金制度の活用を目指す。 ・ 活動計画重点分野 1 で募集した教育環境改善案の中には大掛かりな施設設備への投資が必要なものもあり、改善案の具体化が進めば補助金の活用可能性を検討し、改善案実施の決裁が通れば申請に向けての準備を行う。		
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月	・ 補助金の締め切りが例年通りであれば 9 月なので、H28 年度中に実施したい改善案については、締め切りに間に合うように伺書の起案等の決裁をあらかじめ受けておく必要がある。		
10 月			
11 月			
12 月			
1 月	・ H27 年度では、補助金の追加募集が行われたが毎年必ずあるわけではないので、H28 年度の追加募集の有無は不明。		
2 月			
3 月			

10

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	10	テーマ	財政基盤の充実
責任者	水谷 史生	分担者	磯部 篤男
中期計画項目	2. 外部資金の獲得		
本年度計画内容	②教員等の研究活動に資するための財政基盤として、大学の教育シーズを基にした受託・共同研究費や寄付金を獲得する。シーズ集の効果的な配布先、配布方法を検討する。		
年度末到達目標	受託・共同研究費や寄付金を獲得し、研究活動を活発化させる		
月別	実施予定の内容		
4 月			
5 月			
6 月	 上旬 シーズ集原稿募集開始 下旬 シーズ集原稿締切		
7 月	シーズ集データ作成		
8 月			
9 月			
10 月	シーズ集印刷開始		
11 月	(鈴鹿医療科学大学全学シーズ集 2017 刊行) シーズ集を発送する：主な発送先(三重県ライフイノベーション課・ものづくり推進課・三重県産業支援センター・三重県農業研究所・鈴鹿商工会議所・三重銀行・三重銀総研・百五経済研究所・第三銀行・北伊勢上野信用金庫)		
12 月			
1 月			
2 月	シーズ集発送先への受託研究・共同研究見込み調査		
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	10	テーマ	財政基盤の充実
責任者	水谷 史生	分担者	経費削減推進委員会
中期計画項目	3. 経費削減の推進		
本年度計画内容	①費用対効果を考慮した経費削減活動		
年度末到達目標	経費削減への意識の定着化を目指す		
月別	実施予定の内容		
4 月	 経費削減活動は、費用対効果を考慮しながら物品購入申請書や伺書決裁時に随時指導を行う。特に、事業計画や活動計画では施設設備への投資が必要なものもあるため、厳しいチェックが必要になる。		
5 月			
6 月			
7 月			
8 月			
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月			

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。

平成 28 年度 活動計画書

重点分野番号	10	テーマ	財政基盤の充実
責任者	水谷 史生	分担者	経費削減推進委員会
中期計画項目	3. 経費削減の推進		
本年度計画内容	②全学的な経費削減活動をスタートする。		
年度末到達目標	全学的な経費削減活動を推進する。		
月別	実施予定の内容		
4 月	経費削減活動スタートの告知（現状報告）・周知（3 月に講演会実施） 経費削減推進委員会を毎月 1 回開催し、活動を継続していく。		
5 月	<推進方法> ①基本方針 ポスター作成		
6 月	②基本方針の周知（教職員） ③基本方針の周知（学生）		
7 月	④毎月 1 回 基本方針のメール配信 ⑤都度（2~3 か月に 1 回）推進方法のメール配信		
8 月	⑥実働部隊の任命 見回り、意識伝達役 等		
9 月			
10 月			
11 月			
12 月			
1 月			
2 月			
3 月	経費削減活動の結果報告実施		

*活動計画項目ごとに作成をお願いします。